

第1会場（3F コンベンションホール西）

優秀演題対象セッション

9:00 ~ 9:55

座長：藤井 洋泉（岡山市立市民病院 麻酔科）

富阪 幸子（日本看護協会 看護研修学校）

01 人工呼吸開始時の抗菌薬曝露が COVID-19 患者の人工呼吸器関連下気道感染症に与える影響

広島大学大学院 救急集中治療医学

○石井 潤貴、錦見 満暁、太田 浩平、大下 慎一郎、志馬 伸朗

02 VA-ECMO を使用した肺塞栓症による院外心停止患者の転帰について

¹JA 広島総合病院 救急集中治療科、²滋賀大学大学院データサイエンス研究科 博士後期課程

○櫻谷 正明^{1,2}

03 肺炎球菌肺炎合併による急性呼吸不全のため V-VECMO を要した肺胞蛋白症の一例

広島大学病院

○水澤 詩歩、大下 慎一郎、菊谷 知也、錦見 満暁、難波 剛史、升賀 由規、稲川 高紘、志馬 伸朗

04 急性心不全患者への心臓リハビリテーションはカテコラミン投与に関係なく身体機能の改善が同等に得られる

¹市立宇和島病院 リハビリテーション科、²高知大学医学部 老年病・循環器内科学、

³市立宇和島 循環器内科

○中屋 雄太^{1,2}、薬師寺 伽歩¹、大木元 明義³、北岡 裕章²、

05 In vivo 体外模型人工肺ラットにおける dexmedetomidine の薬物動態特性

¹福山大学 薬学部 薬学科、²新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科

○佐藤 雄己¹、元石 恵理奈¹、花田 実夢¹、木下 翔音¹、半田（永塚）由佳¹、阿部 拓也²、藤井 豊²

06 人工呼吸器を装着した新型コロナウイルス患者に対する看護師によるリハビリテーションの実態調査

山口大学医学部附属病院

○稲葉 文香、相楽 章江、松木 蘭 太郎、姥迫 由記子、廣井 由佳、藤野 典子、藤田 優子

記念講演

10:00 ~ 11:00

座長：志馬 伸朗（広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学）

ICU 患者の睡眠障害への対策と展望

徳島大学大学院医歯薬学研究部 救急集中治療医学分野

大藤 純

理事長講演

11:00 ~ 12:00

座長：黒田 泰弘（香川大学医学部 救急災害医学講座）

日本集中治療医学会の改革と今後の展望：3年間の取り組み

一般社団法人日本集中治療医学会 理事長

西田 修

ランチオンセミナー 1

12:10 ~ 13:00

座長：大藤 純（徳島大学大学院医歯薬学研究部 救急集中治療医学講座）

人工呼吸器と患者間の非同調の認識と対策

東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科（集中治療部門）

則末 泰博

共催：日本光電工業株式会社

教育講演

13:10 ~ 14:00

座長：西村 祐枝（岡山市立市民病院 看護部）

レジリエンスの高い集中治療看護のために

札幌市立大学 看護学部

卯野木 健

シンポジウム 1

14:00 ~ 15:30

座長：小幡 賢吾（岡山赤十字病院 リハビリテーション科）
伊藤 誠（山口赤十字病院 麻酔科）

PICS 防止に向けた取り組みの実際

S1-1 PICS とリハビリテーション～多施設共同研究 (J-RELIFE) の途中結果から～

岡山赤十字病院 リハビリテーション科
小幡 賢吾

S1-2 集中治療の現場で管理栄養士ができること

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
高瀬 綾子

S1-3 PICS の最新エビデンスと予防・治療のための方策

神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野
井上 茂亮

シンポジウム 2

15:30 ~ 17:00

座長：北別府孝輔（岡山大学 保健学域 看護学科）
河合 勇介（岡山市立市民病院 循環器内科）

学術集会でここまでするの!?! リアルカンファレンスを体験する

東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門／呼吸器内科 医師
則末 泰博

独立行政法人国立病院機構 関門医療センター 栄養管理室 管理栄養士
揚村 和英

倉敷中央病院 HCU 看護師
藤本 哲也

倉敷中央病院 理学療法士
継田 晃平

川崎医科大学附属病院 ME センター 臨床工学技士
佐々木 慎理

岡山市立市民病院 薬剤部 薬剤師
古谷 晃紀

岡山市立市民病院 循環器内科 医師
難波 悠介

第2会場（3F コンベンションホール東）

シンポジウム 3

9:00 ~ 10:00

座長：高瀬 綾子（倉敷中央病院 栄養治療部）
中田 健（浜田医療センター 救命救急センター）

急性期栄養管理は私たちが支えます

S3-1 急性期栄養管理における当院の取り組み

近森病院 臨床栄養部
宮島 功

S3-2 当院集中治療室における専任管理栄養士の取り組み

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
柏谷 香緒里

S3-3 重症患者の栄養サポートにおける障壁を乗り越えるために

（公財）大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 救命救急センター 集中治療科
藤永 潤、大竹 孝尚、福岡 敏雄

シンポジウム 4

10:00 ~ 11:00

座長：沖 圭祐（倉敷中央病院 リハビリテーション部）
對東 俊介（広島大学病院 診療支援部リハビリテーション部門）

患者の ADL と QOL 向上に向けて私はここをみている

S4-1 集中治療学会だからこそその Post acute の重要性 ～集中治療室という狭い箱庭から～

倉敷中央病院 救急科
田村 暢一郎

S4-2 当院 HCU での作業療法士の関わり

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 リハビリテーション部
松田 雄介

S4-3 ICU から今後の生活を見据えた支援！多職種カンファレンスの活用

¹徳島大学病院 看護部、²徳島大学病院 救急・集中治療部

新見 秀美¹、土肥 智史¹、福本 和美¹、吉田 奈緒美¹、白石 美恵¹、
大藤 純²

シンポジウム 5

11:00 ~ 12:00

座長：伊藤 誠（山口赤十字病院 麻酔科）

山本小奈実（山口大学大学院医学系研究科 保健学専攻看護学領域臨床看護分野）

多職種それぞれの専門性を活かしたチーム力向上へのアプローチ

S5-1 多職種それぞれの専門性を活かしたチーム力向上へのアプローチ

～アウトカムへのプロセスを共有しよう～

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 リハビリテーション部

沖 圭祐

S5-2 PADIS チームを活かすための多職種連携と部署体制の再構築

広島大学病院

齋藤 晶輝、佐々 智宏、内山 直子、岡 昂立、中島 響太、西尾 祐人、
清弘 珠愛、安食 翔太、山崎 大輔

S5-3 専門性を活かしたチーム力向上へのアプローチ

～医師の立場から～

山口労災病院 救急科

河村 宜克

ランチョンセミナー 2

12:10 ~ 13:00

座長：二階 哲朗（島根大学医学部 麻酔科学講座）

イノベーションの力 ～重症呼吸管理の新しい展開と可能性～

LS2-1 高まる呼吸メカニクス評価の重要性

広島大学大学院 救急集中治療医学

大下 慎一郎

LS2-2 臨床における EIT の可能性

岡山大学病院 集中治療部

岡原 修司

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

スポンサードセミナー

13:10 ~ 14:00

座長：清水 一好（岡山大学病院 麻酔科蘇生科）

敗血症性 DIC 治療中の TMA 対策へのスイッチ, そのタイミング

愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座

渡邊 栄三

アフタヌーンセミナー

14:10 ~ 15:00

座長：田戸 朝美（山口大学大学院医学系研究科 臨床看護学講座／急性・重症患者看護専門看護師）

一人ひとりのナースの学びを支援するクリニカルラダー別 e-ラーニング

ヴェクソンインターナショナル株式会社

道又 元裕

共催：ヴェクソンインターナショナル株式会社

体外循環

15:10 ~ 16:00

座長：内藤 宏道（岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学講座）

光家 努（香川大学医学部附属病院 臨床工学部）

07 WPW 症候群に伴う頻脈誘発性の心原性ショックに対して、ECPELLA による集学的治療を行った重症心不全例

¹津山中央病院 循環器内科、²岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野、

³岡山ハートクリニック、⁴津山中央病院 救急集中治療科、⁵津山中央病院 心臓血管外科

○藤本 竜平^{1,2}、柚木 佳¹、久保 元基³、今村 繭子¹、吉野 智博¹、井田 潤¹、山中 俊明¹、
前山 博輝⁴、松本 三明⁵、岡 岳文¹

08 重症呼吸不全に対し V-V ECMO 導入後、左右別分離肺換気を経験した 1 例

¹愛媛大学医学部附属病院 診療支援部 ME 機器センター、

²愛媛大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科

○杉村 直紀¹、山田 文哉¹、畠中 真奈美¹、平川 太基¹、塚本 伶央奈¹、中田 行洋²、
南立 秀幸²、飛田 文²、高崎 康史²

09 VA-ECMO 開始直後に人工肺入口圧上昇を来した 1 症例

香川大学医学部附属病院 臨床工学部

○久保 諭、下川 航平、武田 健太郎、白石 洋司、武内 将起、光家 努

10 肺サルコイドーシスの急性増悪に対してVV-ECMO管理が有効であった一例

鳥取大学医学部麻酔集中治療分野

○乾 奈美、梅田 康太郎、森山 直樹、仲宗根 正人、船木 一美、南 ゆかり、大槻 明広

11 開心術術後、高マグネシウム血症により高度低血圧が持続した一例

島根大学医学部附属病院 集中治療部

○太田 淳一、三原 亨、八幡 俊介、片山 望、庄野 敦子、二階 哲朗

12 血液透析中のアナフィラキシーショックの原因としてナファモスタットメシル酸塩が疑われた2例

鳥取大学医学部附属病院

○平原 拓弥、細田 健、坪 圭亮、倉敷 達之、湊 弘之、仲宗根 正人、森山 直樹、船木 一美、南 ゆかり、大槻 明広

13 血液透析を長期中断（45日）した維持透析患者の1例

- 不均衡症候群に対する文献的考察 -

JA 高知病院 麻酔科

○飯富 貴之

症例報告

16:00 ~ 16:50

座長：浅賀 健彦（香川大学医学部附属病院 集中治療部）

香西 節子（日本赤十字社 高松赤十字病院）

14 下腿創部感染からの敗血症性ショックの周術期管理に神経ブロックが有効であった一例

姫路聖マリア病院 麻酔科

○大岩 雅彦

15 肺癌術後1日目に矢状静脈洞血栓症により両側大脳半球及び脳幹部に脳梗塞を生じた1症例

岡山協立病院 看護師

○山本 政興

16 アミトリプチリンの唾液分泌抑制作用が奏功し抜管できた1症例

¹岡山市立市民病院 研修医、²岡山市立市民病院 麻酔科

○辻井 路¹、藤井 洋泉²、河野 圭史²、大谷 晋吉²、渡邊 陽子²、木村 雅一²

17 エドキサバン開始早期に下垂体卒中を発症した敗血症性ショックの1例

山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター

○井上 智顕、古賀 靖卓、山本 隆裕、八木 雄史、戸谷 昌樹、中原 貴志、金田 浩太郎、藤田 基、鶴田 良介

18 頸部の動静脈奇形の塞栓術後に咽喉頭浮腫により長期間人工呼吸管理を要した 1 例

¹愛媛大学医学部附属病院麻酔科蘇生科、²愛媛大学医学部附属病院集中治療部

○濱松 勇輝^{1,2}、高崎 康史²、中田 行洋²、飛田 文²、南立 秀幸²、西原 佑¹、
萬家 俊博¹

19 COVID-19 罹患後の免疫低下により深頸部膿瘍をきたした症例

一般財団法人 松山市民病院 救急科

○小田原 一哉

20 小児の重症頭部外傷後の遷延性意識障害に対して TRH 療法が有効であった 1 症例

川崎医科大学附属病院 救急科

○増田 淳一、宮本 聡美、立石 寛子、藤原 弘道、岡根 堯弘、上野 太輔、高橋 治郎、
井上 貴博、椎野 泰和

第3会場（3F 301会議室）

シンポジウム 6

9:00 ~ 10:00

座長：高場 章宏（JA 広島総合病院 救急・集中治療科）
高山 綾（川崎医科大学附属病院 ME センター）

特定行為研修のその後（専門性の発揮とは）

S6-1 当院の特定看護師の勤務形態における課題 - 診療看護師と比較して -

国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
国島 正義

S6-2 特定行為修了者が実践する PICC 留置から考えるチーム医療

独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター
佐々木 伸樹

S6-3 特定行為実践者としての一つの役割

～多職種やチームにつなげぐ、つなげるを目指して～

岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院
源内 しの、岩元 美紀、藤井 絵美、田村 千鶴、西 みどり、芝 直基、
大谷 晋吉、高杉 裕二、西村 祐枝、河合 勇介

S6-4 時代の変化を捉えた臨床工学技士の専門性とは

岡山大学病院 臨床工学センター
落葉 佑昌

S6-5 川崎医科大学附属病院における看護師特定行為の効能

¹ 川崎医科大学附属病院 麻酔・集中治療科、² 川崎医科大学附属病院 ICU/CCU、

³ 川崎医科大学附属病院 ME センター

戸田 雄一郎¹、中塚 秀輝¹、小林 衣花²、池本 信洋²、佐々木 慎理³

座長：松本美志也（山口大学大学院医学系研究科 医学専攻 麻酔・蘇生学講座）
保村 宏樹（下関市立市民病院）

21 急性心不全の発症を契機に診断された高安動脈炎による大動脈縮窄症の 1 例

¹ 島根県立中央病院 集中治療科、² 島根県立中央病院 救命救急科、³ 島根県立中央病院 小児科
○石田 亮介¹、金井 克樹²、平出 智裕³、北野 忠志¹、山森 祐治²

22 画像所見より閉塞部位を同定し気道浄化を行い救命できた砂による窒息症例

¹ 高知医療センター、² 広島市民病院
○根ヶ山 諒¹、小島 奈々²、近藤 真由¹、川島 祐太¹、濱田 奈保¹、濱口 英佑¹、濱田 暁¹、
鬼頭 英介¹

23 食道裂孔ヘルニア嚢内で発生した結腸穿通に対する手術中に気胸を生じた 1 症例

¹ 徳島県立中央病院 麻酔科、² 徳島県立中央病院 集中治療科、
³ 徳島大学病院 ER・災害医療診療部、⁴ 徳島県立中央病院 外科
○池崎 尚子¹、中瀧 恵実子²、荒川 悠祐⁴、布村 俊幸³、佐藤 裕紀³、曾我 朋宏¹

24 気道狭窄を伴う縦隔腫瘍に対して緊急気道確保と集学的治療を行った一例

川崎医科大学附属病院
○申 木蓮、戸田 雄一郎、中塚 秀輝、八井田 望

25 肺結核による大量喀血の一例

¹ 岡山赤十字病院 麻酔科、² 岡山赤十字病院 放射線科
○塩原 健太郎¹、赤澤 杏奈¹、岩崎 衣津¹、石井 裕朗²、奥 格¹

26 上行大動脈置換術後に敗血症性塞栓によると思われる多発脳梗塞を発症した一例

香川大学医学部附属病院
○藤本 悠、菅原 友道、京嶋 太一郎、浅賀 健彦、白神 豪太郎

27 島根県立中央病院における予期しない院内心肺停止の傾向と対策

¹ 島根県立中央病院 医療安全推進室、² 島根県立中央病院 RRS 推進チーム、
³ 島根県立中央病院 救命救急科、⁴ 島根県立中央病院 看護局
○石田 亮介^{1,2}、西尾 万紀^{2,4}、浦部 涼子^{2,4}、山崎 啓一^{2,3}、金井 克樹³、山本 真紀子^{1,2,4}、
山森 祐治^{2,3}

28 白血球数と敗血症患者の予後との関連

¹ 鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部、² 鳥取大学医学部麻酔・集中治療医学分野、
³ 鳥取大学医学部附属病院手術部
○森山 直樹¹、仲宗根 正人²、船木 一美³、南 ゆかり¹、大槻 明広²

座長：下瀬 史美（日本赤十字社 益田赤十字病院）

高崎 康史（愛媛大学大学院医学系研究科 麻酔・周産期学）

29 急性大動脈解離を発症した患者への緊急 ACP により方針決定につなげることができた一症例

一般財団法人平成紫川会小倉記念病院

○立野 淳子

30 気管切開の代理意思決定を迫られた家族の 1 例

岡山市立市民病院 看護部

○川岡 祐介、清水 百合江、藤井 絵美、西村 祐枝

31 蘇生後脳症となった妊婦における終末期意志決定支援

広島大学大学院 救急集中治療医学

○岡野 成洋、志馬 伸朗、世良 俊樹、太田 浩平、田邊 優子、上田 猛、三好 博美、高田 祐衣

32 患者と家族で希望する治療の方向性に相違がみられた 1 例

岡山市立市民病院 看護部

○岡本 美穂、仁木 智子、源内 しの、藤井 絵美

33 A 病院における緩和ケアリンクナースとクリティカルケアとの連携

岡山市立市民病院 緩和ケアリンクナースチーム

○石川 光、安藤 直美、近藤 ゆかり、妹尾 睦枝、遠藤 康恵、西村 祐枝、近藤 温子

34 多職種による M&M カンファレンスの有用性について

社会医療法人近森会 近森病院

○益 大五、問可 桜子、中越 まい、山崎 千紗都、池澤 友朗、山中 京子、細田 勇人

35 緩和ケアチームとして ICU でのコンサルテーション介入を経験して

山口県立総合医療センター 緩和ケアチーム

○山本 知美、内田 恵、中村 久美子、小川 佐知子、島田 淳子

座長：大槻 明広（鳥取大学医学部 器官制御外科学講座麻酔・集中治療医学分野）

予期せぬ急変を防ぐためのモニタリングについて考える

奈良県立医科大学 麻酔科学教室 集中治療部

恵川 淳二

共催：マシモジャパン株式会社

薬剤管理

13:10 ~ 14:10

座長：山下 幸一（日本赤十字社 高知赤十字病院 麻酔・集中治療部）

安尾 哲郎（川崎医科大学総合医療センター 薬剤部）

36 脳血管攣縮ハイリスク aSAH クリッピング術後にクラゾセンタンナトリウムを使用し良好な経過を得た2症例

岡山旭東病院 麻酔科

○安川 毅、西田 静香、三浦 亜紀子、前田 麻里、辻 千晶

37 カルバマゼピンによる薬剤性再生不良性貧血と薬疹から不良な転帰を辿った一症例

¹徳島県立中央病院 集中治療科、²徳島県立中央病院 救急科、³徳島県立中央病院 皮膚科、

⁴徳島大学病院 ER・災害医療診療部、⁵徳島大学大学院 医歯薬学研究部 救急集中治療医学分野

○佐藤 裕紀^{1,4}、中瀧 恵実子¹、布村 俊幸^{1,4}、藤本 稜²、川下 陽一郎²、山村 里恵³、
板垣 大雅^{1,4}、大藤 純⁵

38 レミフェンタニルを用いた呼吸管理が奏功した間質性肺炎急性増悪の一例

¹高知大学医学部麻酔科学集中治療医学講座、²国立病院機構高知病院麻酔科

○重松ロカテッリ 万里恵¹、藤吉 佑樹¹、岩田 英樹¹、青山 文²、勝又 祥文¹、立岩 浩規¹、
河野 崇¹

39 当院手術室におけるアナフィラキシーショックの発症状況

愛媛県立中央病院 麻酔科

○矢野 雅起、藤谷 太郎、上松 敬吾、中西 和雄、入澤 友美、品川 育代、相原 法昌、
高柳 友貴、土手 健太郎

40 クエチアピン錠の大量内服後に食道全長を占有する巨大な薬物塊が形成された一例

¹岡山赤十字病院 麻酔科、²岡山赤十字病院 救急科

○鄭 芳毅¹、小林 浩之¹、岩崎 衣津¹、實金 健²、奥 格¹

41 ステロイドパルス療法後にオルニチントランスカルバミラーゼ欠損症による高アンモニア脳症を発症した 1 例

¹ 徳島大学病院 救急集中治療部、² 徳島大学大学院医歯薬学研究部 救急集中治療医学分野、

³ 徳島大学病院 ER・災害医療診療部

○佐藤 功志¹、上野 義豊¹、板東 夏生¹、百田 和貴¹、高島 拓也²、佐藤 裕紀³、布村 俊幸³、石原 学²、板垣 大雅³、大藤 純²

42 短期間のアセタゾラミド投与により代謝性アシドーシスを呈した続発性緑内障の 2 症例

岡山市立市民病院 麻酔科

○河野 圭史、藤井 洋泉、大谷 晋吉、吉鷹 志保、渡邊 陽子、小原 祐子、木村 雅一

43 カルボプラチンのアレルギーを通じた当院における患者安全の取り組み

¹ 島根県立中央病院 救命救急科、² 島根県立中央病院 産婦人科、³ 島根県立中央病院 臨床腫瘍科

○桑原 正樹¹、山崎 啓一¹、藤岡 淳¹、金井 克樹¹、森 浩一¹、石田 亮介¹、山森 祐治¹、坪倉 かおり²、川上 耕史³

多職種連携 / ABCDEFGH バンドル

14:10 ~ 15:00

座長：嶋岡 麻耶（山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター）

佐藤 慎也（島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部）

44 ICU 入室患者における ABCDEFG バンドル実施率の実態調査

¹ 徳島大学病院 看護部 東病棟 4 階 ICU、² 徳島大学病院救急集中治療部

○新見 秀美¹、土肥 智史¹、福本 和美¹、吉田 奈緒美¹、白石 美恵¹、大藤 純²

45 ICU ダイアリー導入が日々の看護実践にあたる影響の調査

岡山市立市民病院 看護部

○佐藤 正和、大原 千鶴

46 痛みの自己表現ができない患者の疼痛とせん妄発生の関連について

¹ 福山市民病院 看護部 集中治療室、² 福山市民病院 麻酔科 集中治療室

○濱口 希望¹、水本 真代¹、浦上 真希栄¹、東山 彬子¹、酒井 あかり¹、松浦 未奈¹、関谷 長州¹、折橋 友里恵¹、大島 凌¹、石井 賢造²

47 術後早期からの目標設定および作業療法介入が不安軽減に有効であった開心術後の 1 症例

¹ 徳島県立中央病院 医療技術局 リハビリテーション技術科、² 徳島県立中央病院 集中治療科

○永野 達郎¹、中瀧 恵実子²、福島 翔太¹、久次米 理衣¹、阪井 亜希子¹、津川 武弘¹

48 術後の ARDS により強い呼吸困難感を訴える患者への ADL、自己効力感を高める介入

山口大学医学部附属病院 看護部

○松富 恭三、嶋岡 征宏、倉増 栄子、後藤 直美

49 当院独自の早期離床プロトコルが侵襲的人工呼吸管理症例の退院時日常生活動作レベルに及ぼす影響

¹ 徳島県立中央病院リハビリテーション技術科、² 徳島県立中央病院集中治療科、

³ 徳島大学病院 ER・災害医療診療部、⁴ 徳島県立中央病院看護部

○福島 翔太¹、中瀧 恵実子²、布村 俊幸³、佐藤 裕紀³、川人 美鈴⁴、殿谷 淳子⁴、
坂東 加奈子⁴、津川 武弘¹

50 重症筋無力症クリーゼ発症後の人工呼吸器の離脱に対して多職種によるリハビリテーションが有効であった症例

¹ 川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター、² 川崎医科大学 リハビリテーション医学

○佐藤 宏樹^{1,2}、高橋 晶¹

多職種連携 /RRS/ 教育

15:00 ~ 15:50

座長：糸橋 美帆 (HITO 病院)

山本 勲 (岡山市立市民病院 リハビリテーション技術科)

51 慢性呼吸不全患者の人工呼吸器離脱に向けた多職種による介入とプロセス

山口大学医学部附属病院 看護部

○坂野 晶、倉増 栄子、丸田 順子

52 せん妄評価導入と抑制の関連性

下関市立市民病院 看護部

○田邊 悠登、木原 智行、栗原 悠二、保村 宏樹

53 認知機能簡易スクリーニング検査による術後せん妄リスク評価

¹ 島根大学医学部附属病院麻酔科学教室、² 島根大学医学部附属病院集中治療部

○郡司 晃太郎¹、青山 由紀¹、本岡 明浩¹、二階 哲朗²

54 当院における Rapid Response System (RRS) 起動の現状調査

山口県立総合医療センター

○藤本 晃治、鶴本 健一、池田 美智子、高橋 健二、米原 美奈子、岡 英男、本田 真広、
田中 浩、池田 安宏

55 RRS 要請件数増加に伴う戦略的取り組み

¹ 鳥取大学医学部附属病院 看護部、² 鳥取大学医学部附属病院 高次集中治療部

○山路 奨¹、中本 有史¹、吉野 早苗¹、森 輝美¹、南 ゆかり²

56 シミュレータートレーニングで獲得した外科的気道切開のスキル維持に、定期的なトレーニングは必要か？

¹ 山口大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科、² 山口大学医学部附属病院 集中治療部

○村上 瞳¹、森岡 智之²、若松 弘也²、丸花 翔一郎²、西田 裕紀²、亀谷 悠介²、白源 清貴²、
原田 郁¹、松本 聡²、松本 美志也¹

57 OJT における若手看護師の育成

特定認定看護師として支援した活動の実際

独立行政法人国立病院機構浜田医療センター 看護部

○中田 健

栄養 / 管理

16:00 ~ 16:50

座長：高橋 従子（国立病院機構 関門医療センター）

宮本 秀美（岡山市立市民病院）

58 ICU 看護師の経腸栄養投与における臨床判断

徳島赤十字病院 看護部

○近藤 宏行、島川 琢磨、中川 加奈子、金丸 友美、林 洋輔、江崎 留奈

59 外科周術期における人工臓器装置導入への取り組みと今後の課題

愛媛大学医学部附属病院 集中治療部 看護部

○篠崎 久美子、木下 恵理

60 顧客満足度分析を用いた岡山大学病院集中治療室における病棟薬剤師業務の評価

¹岡山大学病院 薬剤部、²兵庫医科大学 薬学部 臨床薬学分野、³岡山大学病院 看護部、

⁴岡山大学病院 麻酔科蘇生科

○大川 恭昌¹、宮本 朋佳²、村尾 卓哉¹、勝部 理早¹、森田 幸子³、妹尾 育美³、村川 公央¹、清水 一好⁴、森松 博史⁴、座間味 義人¹

61 オンライン面会が患者へ与える影響

¹福山市民病院 中央手術部集中治療室、²福山市民病院 麻酔科・集中治療室

○竹之上 勝¹、池口 修平¹、岩本 結¹、桑田 祐輔¹、太田 彩香¹、猪原 紀昌¹、石井 賢造²

62 当院における二交代勤務の現状と課題

¹独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 中央臨床工学部、

²独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 麻酔科

○松井 弥生¹、中 公三¹、戸田 成志²、合田 慶介²、溝渕 有助²、谷 美里²

63 当院における入院時重症患者対応メディエーター導入・導入後の取り組みと対応事例の紹介

¹福山市民病院 麻酔科・集中治療室、²福山市民病院 救急科、

³福山市民病院 救命救急センター ICU/CCU、⁴福山市民病院 救命救急センター HCU、

⁵福山市民病院 中央手術部集中治療室、⁶福山市民病院 精神科・精神腫瘍科 公認心理師、

⁷福山市民病院 社会福祉士、⁸福山市民病院 医師事務作業補助、

⁹福山市民病院 集中治療室クラーク

○石井 賢造¹、柏谷 信博²、中村 道明³、井上 由美⁴、木村 由佳⁵、黒田 理子⁶、岩本 渉⁷、藤田 理絵⁸、武本 ゆう⁸、館上 宏美⁹

64 軽症中等症を対象とした新型コロナウイルス感染症重点医療機関におけるICU病床確保の必要性と意義の検討

¹ 益田地域医療センター医師会病院、² 高槻病院集中治療部、³ 高槻病院看護部感染対策室

○内藤 嘉之^{1,2}、林田 恭子²、鳴美 英智³